

(別紙4(2))

事業所名 グループホームつつじのさと

目標達成計画

作成日: 平成 25年 12月 20日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	水害、地震等、災害時における地域との連携・協力体制の確立が必要である。	地域との協力体制を確立し、災害時地域の拠点として機能したい。	米、水など最低限の備蓄の確保(2～3日程度の食糧)を行い、災害時に備える(必要な備蓄のリストを作成)。中央区の防災クラブとの連携体制の確立を行い災害時に備える。	12ヶ月
2	40	彩りや盛つけ、香り、器、雰囲気など、利用者様の状態に配慮することの大切さや食事提供の必要性を感じている。	バランスの良い食事を美味しく食べて完食して頂き、毎日の生きる力(エネルギー)を見出したい。	利用者様の嗜好を把握して、食べやすさ(大きさや柔らかさ等)、調理法を工夫する。食欲を引き出せる盛つけ食事を楽しんで頂く支援(雰囲気など)を行う。	12ヶ月
3	45	移乗等の支援を必要とする方が、安全に入浴できる支援の為に、福祉用具の活用などを踏まえ検討したい。	声かけ付き添い支援を継続し、福祉用具などを活用することで安心して入浴していただきたい。	身体的な支援が必要な方に対して、環境面への配慮を行う。スタッフ皆で入浴支援の方法などを話し合い、福祉用具の活用も視野に入れ必要性を検討する(浴槽に安全に移乗できるバスボードの活用)。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。